

日本語教育機関についての自己評価

(1) 教育の理念・目標

本学は、教育基本法に基づき、私立各種学校の教育において外国人に対する日本語教育を行い、その国の文化・経済の発展に寄与、貢献できる人材を育成する。
あわせて、日本の文化や歴史への理解、施設見学、地域行事等への参加を図り、日本との友好関係を構築できる人材を育成することを目的とする。



(2) 機関運営

日本語教育機関の理念・目的に沿った運営方針や事業計画が策定され、組織運営や人事・財務管理に関する規定や意思決定システム、コンプライアンス体制をチェックする体制として評議委員会・理事会を置くこととする



(3) 教育活動

本学の各コースの教育課程及び授業時間数がカリキュラムとおりに行われているか
学習の評価・出席状況など教務会議において教職員全体として把握している。



(4) 学習成果について

生徒の日本語能力の向上が図られているか、生徒の日本語能力が目標に達しているか、
生徒の進路について教務会議において教職員全体として把握している。



(5) 生徒支援

生徒に対する学習相談や進路に対する支援体制の整備
健康管理や日本での生活指導への支援体制
防災や緊急時における体制が整備されているか
教職員全体で進路支援をおこなうこととしている。また、健康管理や生活指導
防災に関しては健康診断を1年に1回行っていることと生活指導担当より支援を行っている。



(6) 教育環境

教育機関の施設・設備が十分かつ安全に整備されているか
教材は適切か
学習効率を図るための環境整備がなされているか



(7) 入学者の募集

入学者の募集は適切に行われているか、その際に当校の情報が正確に伝えられているか、授業料は適切か



(8) 財務

中長期的に財務基盤は安定しているか、予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか、財務について会計監査は適切に行われているか、財務情報の公開の体制はできているか。
財務状況については内部留保を保持・毎期決算において利益を確定している。



日本語教育機関についての自己評価

(9) 法令遵守

出入国管理及び難民認定法令及び各種関係法令等の遵守と適切な運営、個人情報の保護の取組、自己点検の実施と改善及びその公開を適切に行っているか



(10) 地域貢献・社会貢献

日本語教育機関の資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献、生徒のボランティア活動への支援、公開講座等の実施などの取り組みを行っているか



- ・コロナ禍以前は夏祭りへの神輿への参加
- ・地域の小学校からの職業体験の受け入れ
- ・今年度は地域の清掃活動に参加した

2024年3月28日

理事会・評議委員会・教務会議において議決